

令和5年度 第6学年 外国語 年間70時間 評価規準

「NEW HORIZON Elementary」

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	Unit 1 This is me! pp.6-13 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, ②ア・イ, 3(1)(2)(3) ★中心領域:聞く, 話す[やり取り・発表], 読む, 書く ★他教科との関連:社会, 国語, 道徳, 総合	名前や好きなもの・こと, 誕生日を発表することができる。 (自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 名前や好きなこと, 誕生日などについて, 短い話を聞いてその概要が分かったり, 伝え合ったり, 話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり, 書いたりすることができる。)	8	① 世界の子供たちの名前や好きなもの・こと, 誕生日などについての自己紹介を聞く。 ② 名前や好きなもの・こと, 誕生日などについて聞いたり, それらについてたずね合ったり, 書いたりする。例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 ③ 歌やチャンツ, ピクチャーディクショナリーなどを使いながら, 国, 動物, 月, 日付に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きためた文をもとに「プロフィールカード」を作り, 発表する。p. 30 に貼る。 ⑤ 世界の国や文化, 英語と日本語との違いについて考える。 ⑥ 中国についての映像を視聴する。 ⑦ 最初の音が共通の単語の音声を聞いたりして, 英語の音に慣れ親しむ。	[知識・技能] 〈知識〉 [I'm ~., I'm from ~., I like ~, My birthday is ~. およびその関連語句など] について, 理解している。〈技能〉 名前や好きなもの・こと, 誕生日などについて, [同上] を用いて, 聞いたり, 伝え合ったり, 話したりする技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 名前や好きなこと, 誕生日などについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて, 聞いたり, 伝え合ったり, 話したり》している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
	5	Unit 2 How is your school life? pp.14-21 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, ②ア・イ, 3(1)(2)(3) ★中心領域:聞く, 話す[やり取り・発表], 読む, 書く ★他教科との関連:社会, 国語, 道徳, 総合	世界の子供たちの日常生活を知り, 自分たちの生活について伝え合うことができる。 (自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 世界の子供たちや自分たちの日常生活などについて, 短い話を聞いてその概要が分かったり, 伝え合ったり, 話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり, 書いたりすることができる。)	8	① 世界の子供たちの学校生活や日課, 宝物などの日常生活についての話を聞く。 ② 登場人物のしているテレビ番組や宝物などの日常生活について聞いたり, それらについて友達とたずね合ったりする。例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 ③ 歌やチャンツ, ピクチャーディクショナリーなどを使いながら, 乗り物, 一日の時間, 文房具, 一日の生活, 日常生活に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きためた文をもとに「宝物紹介カード」を作り, 発表する。p. 30 に貼る。 ⑤ 世界の人々の生活や, 英
6					

				語と日本語との違いについて考える。 ⑥ 韓国についての映像を視聴する。 ⑦ 最初の音が共通の単語の音声を聞いたりして、英語の音に慣れ親しむ。	[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
	Unit 3 Let's go to Italy. pp.22-29 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, ②ア・イ, 3(1)(2)(3) ★中心領域:聞く, 話す[やり取り・発表], 読む, 書く ★他教科との関連:社会, 国語, 道徳, 総合	行ってみたい国や地域と, その理由を説明することができる。 (自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 行ってみたいおすすめの国や地域と, その理由について, 短い話を聞いてその概要が分かったり, 伝え合ったり, 話したりすることができる。) 外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり, 書いたりすることができる。)	8	① 世界の有名な建物や食べ物などの話や, それらについてのクイズを聞く。また, 旅行代理店のCMの音声などを聞く。 ② CMで分かったことを友達とたずね合う。また, 世界の国と有名なものについてメモしたり, たずね合ったりする。例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 ③ 歌やチャンツ, ピクチャーディクショナリーなどを使いながら, 国, 様子, 食べ物, 味などに関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きためた文をもとに, 「旅先案内カード」を作る。また, 友達と協力してポスターを作って, 発表する。「旅先案内カード」を p.31 に貼る。 ⑤ 世界遺産や, 英語と日本語との違いについて考える。 ⑥ オーストラリアについての映像を視聴する。 ⑦ 最初の音が共通の単語の音声を聞いたりして, 英語の音に慣れ親しむ。	[知識・技能] 〈知識〉[～ is …., You can ～., It's ～. およびその関連語句など]について, 理解している。〈技能〉行ってみたいおすすめの国や地域と, その理由などについて, [同上]を用いて, 聞いたり, 伝え合ったり, 話したりする技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《自分のことを伝え, 相手のことをよく知るために, 行ってみたいおすすめの国や地域と, その理由などについて, 簡単な語句や基本的な表現を用いて, 聞いたり, 伝え合ったり, 話したり》している。
7					[主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
7	Check Your Steps 1 外国の人にメッセージを伝えよう pp.30-31 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ, (2)ア・イ, (3)①ア・イ・ウ・エ・オ, ②ア・イ, 3(1)(2)(3) ★中心領域:話す[発表]	外国の人にメッセージを伝えることができる。 (外国の人にメッセージを伝えるために, 自分の名前や好きなこと, 日常生活, 宝物, 行ってみたい国などについて, 話すことができる。)	2	① 児童が知っている外国の人にメッセージを伝えるという想定で, その人の説明や感想などを考えてメッセージカードを作り, スピーチをする。	[知識・技能] 〈知識〉[Unit 1～3で学習した表現やその関連語句など]について, 理解している。〈技能〉自分の名前や好きなこと, 日常生活, 宝物, 行ってみたい国などについて, [同上]を用いて, 考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《外国の人にメッセージを伝えるために, 自分の名前や好きなこと, 日常生活, 宝物, 行ってみたい国などについて, 簡単な語句や基本的な表

					現を用いて、考えや気持ちなどを》話している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》話そうとしている。
9	Unit 4 Summer Vacations in the World pp.34-41 ◎学習指導要領 の内容:(1)ア・ イ・ウ・エ,(2) ア・イ,(3)① ア・イ・ウ・エ・ オ,②ア・イ,3 (1)(2)(3) ★中心領域:聞く, 話す[やり取り・ 発表],読む,書く	世界の夏休みの過ごし方を知り,自分の思い出を紹介することができる。 (自分のことを伝え,相手のことをよく知るために,世界と日本の夏休みの過ごし方や自分たちの思い出を紹介することなどについて,短い話を聞いてその概要が分かたり,伝え合ったり,話したりすることができる。 外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり,書いたりすることができる。)	8	① 登場人物の夏休みの思い出についての話を聞く。 ② 夏休みの思い出や昨日食べたものについて友達とたずね合ったり,例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 ③ 歌やチャンツ,ピクチャーディクショナリーなどを使いながら,したこと,自然,食べ物,デザート,様子に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きためた文をもとに「夏休みの記録メモ」を作り,発表する。p. 60 に貼る。 ⑤ 世界の夏休みや,英語と日本語との違いについて考える。 ⑥ アメリカについての映像を視聴する。 ⑦ 最初の音が共通の単語の音声を開いたりして,英語の音に慣れ親しむ。	[知識・技能] 〈知識〉 [I went to ～., I enjoyed ～., I ate ～., It was ～. およびその関連語句など] について,理解している。〈技能〉世界と日本の夏休みの過ごし方や自分たちの思い出を紹介することなどについて, [同上] を用いて,聞いたり,伝え合ったり,話したりする技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《自分のことを伝え,相手のことをよく知るために,世界と日本の夏休みの過ごし方や自分たちの思い出を紹介することなどについて,簡単な語句や基本的な表現を用いて,聞いたり,伝え合ったり,話したり》している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
10	★他教科との関連:社会,国語,道徳,総合				

10	Unit 5 We all live on the Earth. pp.42-49 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ,(2)ア・イ,(3)①ア・イ・ウ・エ・オ,②ア・イ,3(1)(2)(3) ★中心領域:聞く,話す[やり取り・発表],読む,書く ★他教科との関連:理科,国語,社会,道徳,総合	地球に暮らす生き物について考え,そのつながりを発表することができる。 (地球に暮らす生き物について考えるために,それら生き物どうしのつながりなどについて,短い話を聞いてその概要が分かったり,伝え合ったり,話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に文を読んだり,書いたりすることができる。)	8	① 地球に暮らす生き物がどこで暮らし,何を食べているのかなどについての話を聞く。 ② 生き物がどこで暮らし,何を食べているのかなどについて友達とたずね合ったり,巻末絵カードを置いたりする。例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 ③ 歌やチャンツ,ピクチャーディクショナリーなどを使いながら,海の生き物,自然,からだ,動物,虫に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きためた文をもとに「フードチェーンカード」を作った上で,グループで食物連鎖のポスターを作り,発表する。 p.60 に貼る。 ⑤ 環境や,英語と日本語との違いについて考える。 ⑥ ブラジルについての映像を視聴する。 ⑦ 単語の音声聞いて,単語を書いたり,絵に合う文字を線で結んだりして英語の音に慣れ親しむ。	[知識・技能] 〈知識〉 [Where do ~ live?, ~ live in …., What do ~eat?, ~ eat …. およびその関連語句など] について,理解している。〈技能〉地球に暮らす生き物どうしのつながりなどについて, [同上] を用いて,聞いたり,伝え合ったり,話したりする技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《地球に暮らす生き物について考えるために,それら生き物どうしのつながりなどについて,簡単な語句や基本的な表現を用いて,聞いたり,伝え合ったり,話したり》している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
11	Unit 6 Let's think about our food. pp.50-59 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ,(2)ア・イ,(3)①ア・イ・ウ・エ・オ,②ア・イ,3(1)(2)(3) ★中心領域:聞く,話す[やり取り・発表],読む,書く ★他教科との関連:算数,社会,保健,国語,家庭,総合,道徳	食材を通じて世界のつながりを考え,メニューを発表することができる。 (世界と日本との関係を知るために,食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて,短い話を聞いてその概要が分かったり,伝え合ったり,話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に,文を読んだり,書いたりすることができる。)	8	① 登場人物が食べたものや産地,栄養素のグループについての話を聞く。 ② 食べ物の産地や栄養素のグループについて,チラシや絵カードを使って友達とたずね合ったり,例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 ③ 歌やチャンツ,ピクチャーディクショナリーなどを使いながら,食べ物,食事,食材,果物,野菜,に関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きためた文をもとに「オリジナルカレーメモ」を作成する。またグループで「オリジナルカレー」を考えて発表する。 p.61 に貼る。 ⑤ 外国から来る食べ物や,英語と日本語との違いについて考える。 ⑥ スイスについての映像	[知識・技能] 〈知識〉 [I ate ~., I usually eat ~., ~ is from …., ~ is in the … group. およびその関連語句など] について,理解している。〈技能〉食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて, [同上] を用いて,聞いたり,伝え合ったり,話したりする技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《世界と日本との関係を知るために,食材を通じた世界のつながりや食べ物の栄養素などについて,簡単な語句や基本的な表現を用いて,聞いたり,伝え合ったり,話したり》している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》をしようとしている。
12					

				を視聴する。 ⑦ 単語の音声聞いて、単語を書いたり、絵に合う文字を線で結んだりして英語の音に慣れ親しむ。	る。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
	Check Your Steps 2 世界と自分のつながりを紹介しよう pp.60-61 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ,(2)ア・イ,(3)①ア・イ・ウ・エ・オ,②ア・イ,3(1)(2)(3) ★中心領域:話す[発表]	世界と自分のつながりを発見して紹介することができる。 (世界と自分のつながりを紹介するために、持ち物や動物、食べ物などについて、話すことができる。)	2	① 持ち物、動物、食べ物などの身の回りのものから世界と自分のつながりを探してポスターを作り、スピーチをする。	[知識・技能] 〈知識〉[Unit 4～6で学習した表現やその関連語句など]について、理解している。〈技能〉持ち物や動物、食べ物などについて、[同上]を用いて、考えや気持ちなどを話す技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《世界と自分のつながりを紹介するために、持ち物や動物、食べ物などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、考えや気持ちなどを》話している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》話そうとしている。
1	Unit 7 My Best Memory pp.64-71 ◎学習指導要領の内容:(1)ア・イ・ウ・エ,(2)ア・イ,(3)①ア・イ・ウ・エ・オ,②ア・イ,3(1)(2)(3) ★中心領域:聞く,話す[やり取り・発表],読む,書く ★他教科との関連:社会,国語,道徳,総合	小学校生活の思い出を伝え合うことができる。 (自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出などについて、短い話を聞いてその概要が分かったり、伝え合ったり、話したりすることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深める。例文を参考に、文を読んだり、書いたりすることができる。)	8	① 登場人物や世界の子供たちの小学校生活の思い出や学校行事についての話を聞く。 ② 学校行事や修学旅行でしたこと、楽しんだことなどについてたずね合ったり、例文を参考に伝えたい文を書いたりする。 ③ 歌やチャンツ、ピクチャーディクショナリーなどを使いながら、学校行事、したこと、建物など、動作などに関する語句や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きためた文をもとに「アルバムシート」を作り、グループで紹介し合う。 p.80 に貼る。 ⑤ 世界の学校生活や、英語と日本語との違いについて考える。 ⑥ ガーナについての映像を視聴する。 ⑦ 最初の音が二文字で一つの音になる単語の音声聞いてたりして、英語の音に慣れ親しむ。	[知識・技能] 〈知識〉[My best memory is ～., We went ～., We saw ～., I enjoyed ～. およびその関連語句など]について、理解している。〈技能〉小学校生活の思い出などについて、[同上]を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したりする技能を身に付けている。 [思考・判断・表現] 《自分のことを伝え、相手のことをよく知るために、小学校生活の思い出などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、聞いたり、伝え合ったり、話したり》している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしている。外国語の背景にある文化に対する理解を深めようとしている。
2					

3	Unit 8 My Future, My Dream pp.72-79 ◎学習指導要領 の内容:(1)ア・ イ・ウ・エ,(2) ア・イ,(3) ① ア・イ・ウ・エ・ オ, ②ア・イ, 3 (1)(2)(3) ★中心領域:聞く, 話す[やり取り・ 発表], 読む, 書 く ★他教科との関 連:社会, 国語, 道徳, 総合	中学校生活や将来に ついて考え, 夢を発 表することができる。 (自分のことを伝え, 相手のことをよく知る ために, 中学校生活や 将来の夢などについ て, その概要が分かっ たり, 伝え合ったり, 話したりすることがで きる。外国語の背景に ある文化に対する理解 を深める。例文を参考 に, 文を読んだり, 書 いたりすることができる。)	8	① 小学生と中学生の登場 人物の, 中学校生活や将 来の夢についての話を 聞く。 ② 中学校で楽しみたい学 校行事や入りたい部活 動, 得意なこと, 将来な りたい職業などについ てたずね合ったり, 例文 を参考に伝えたい文を 書いたりする。 ③ 歌やチャンツ, ピクチャ ーディクショナリーな どを使いながら, 部活動 や学校行事, 動作など, 教科, 職業に関する語句 や表現に慣れ親しむ。 ④ ②で書きためた文をも とに「夢宣言カード」を 作り, スピーチをする。 p. 81 に貼る。 ⑤ 世界とつながる仕事や, 英語と日本語との違い について考える。 ⑥ サウジアラビアについ ての映像を視聴する。 ⑦ 「名前読み」となる音を 含む単語の音声を聞い たりして, 英語の音に慣 れ親しむ。	[知識・技能] 〈知識〉[I want to join ～., I want to enjoy ～., I'm good at ～., I want to be ～. およびその 関連語句など] について理 解している。〈技能〉中学 校生活や将来の夢などにつ いて, [同上] を用いて, 聞いたり, 伝え合ったり, 話したりする技能を身に付 けている。 [思考・判断・表現] 《自分のことを伝え, 相手 のことをよく知るために, 中学校生活や将来の夢など について, 簡単な語句や基 本的な表現を用いて, 聞い たり, 伝え合ったり, 話し たり》している。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》しようとしてい る。外国語の背景にある文 化に対する理解を深めよう としている。
	Check Your Steps 3 寄せ書きのメッ セージを伝えよ う pp.80-81 ◎学習指導要領 の内容:(1)ア・ イ・ウ・エ,(2) ア・イ,(3) ① ア・イ・ウ・エ・ オ, ②ア・イ, 3 (1)(2)(3) ★中心領域:話す [発表]	クラスみんなに寄 せ書きのメッセージ を伝えることができ る。 (寄せ書きのメッセー ジを伝えるために, 小 学校の思い出や自分の なりたいことについ て, 話すことができ る。)	2	① 卒業記念としてクラス のみんなに伝えたいメ ッセージを寄せ書きに 書く。	[知識・技能] 〈知識〉[Unit 7～8で学習 した表現やその関連語句な ど] について, 理解してい る。〈技能〉小学校の思い 出や自分のなりたいことな どについて, [同上] を用 いて, 考えや気持ちなどを 話す技能を身に付けてい る。 [思考・判断・表現] 《寄せ書きのメッセージを 伝えるために, 小学校の思 い出や自分のなりたいこと などについて, 簡単な語句 や基本的な表現を用いて, 考えや気持ちなどを》話し ている。 [主体的に学習に取り組む態度] 《同上》話そうとしている。